



発行者：すずらん保育所
発行日：令和7年10月31日
担当者：看護師 坂本

尿検査のお知らせ

実施日

11月11日(火)

11月12日(水)

※予備日 19日(水)



目的：腎臓病と糖尿病を早期に発見する

注意：尿をとる前日はジュース類を控え
朝起きて1番尿をとりましょう

後日、検査の結果をお知らせします。
陽性の場合、もう一度採尿し、より精密
な検査を行います。

秋冬のスキンケア 3か条

秋冬の乾燥した空気は、デリケートな子どもの肌には大敵。放っておくと、かゆかゆ、かさかさになってしまいます。「こまめに、丁寧に」日常的なケアを心がけましょう。

① たっぷり保湿

保湿剤は、お風呂上がりには必ず塗りましょう。肌に湿り気があるうちに使うと、角質層に水分を閉じ込められるので効果的。

② 清潔を保つ

顔に汚れなど付いていたらキレイに拭いて。お風呂ではゴシゴシこすらず、石けんを泡立てて優しく洗います。

③ 刺激を少なくする

直接肌に触れる衣類は綿素材がおすすめ。ポリエステルなどの合成繊維は静電気を起こしやすいため、皮膚を刺激してかゆみのもとに。



かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

高熱

症状

一時的な難聴、
閉そく感

激しい
耳の痛み



予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ



繰り返しやすい、滲出性^{しんしゅつせい}中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切

心配な インフルエンザ脳症

インフルエンザの合併症で特に気をつけたいのがインフルエンザ脳症。特に0、1、2歳児は発症しやすく、後遺症が残ったり、重症化すると命を落としたりすることもあります。万が一のような症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください。

こんな症状は脳症かも？

- ☐ インフルエンザを発症して1～2日後に突然高熱が出る
- ☐ けいれんが10分以上続く
- ☐ けいれんを繰り返す
- ☐ 呼びかけても反応しない、ぼーっとしている、目がうつろである
- ☐ ずっと寝続けている

